

概算経費(市負担)算出資料

(単位:千円)

項 目		(1) 従来方式 (公共工 事・単独債、充当率75%)	(2) 従来方式 (公共工事・ 合併特例債、充当率95%)	(3) 公設民営方式(DBO・ 合併特例債、充当率95%)	(4) 民設民営方式 (BTO方式)
構造・延床面積		鉄骨造 2階建て(1,800㎡)	鉄骨造 2階建て(1,800㎡)	事業者提案	事業者提案
収容人数		70人以上	70人以上	70人以上	70人以上
整備費	調査・設計・工事監理委託費	101,118	101,118	96,355	96,355
	役務費(納付金含む)	2,265	2,265	2,265	2,265
	整備工事費 (現施設解体費、造成費、仮設費を含む)	1,429,000	1,429,000	1,357,000	1,357,000
	備品購入費	50,000	50,000	50,000	50,000
	合 計【A】	1,582,383	1,582,383	1,505,620	1,505,620
借入元金(10万円未満切捨)【B】		1,134,100	1,436,500	1,365,500	1,505,620
借入利息(10年)【C】 ※政府資金年利0.01%、民間年利0.56%		596	755	718	44,658
借入元利償還額【D】(B+C)		1,134,696	1,437,255	1,366,218	1,550,278
借入金を除く経費【E】(A-B)		448,283	145,883	140,120	0
交付税措置(元利償還金)【F】		0	1,006,079	956,353	0
実質負担額【G】(D+E-F)		1,582,979	577,060	549,985	1,550,278
後年度の単年度負担(20年間) G/20年		79,149	28,853	27,499	77,514
(1)従来方式との実質負担額【G】比較 (事業費削減率)		0%	63.5%	65.3%	2.1%

注1) (3)DBO方式、(4)BTO方式による上限額の試算は、(2)従来方式のVFM 5%で算定

注2) VFM(バリューフォーマネー)＝公的財政負担額とPPP事業負担額との比較